

資料2-1 上市町地域公共交通計画案への追記変更等

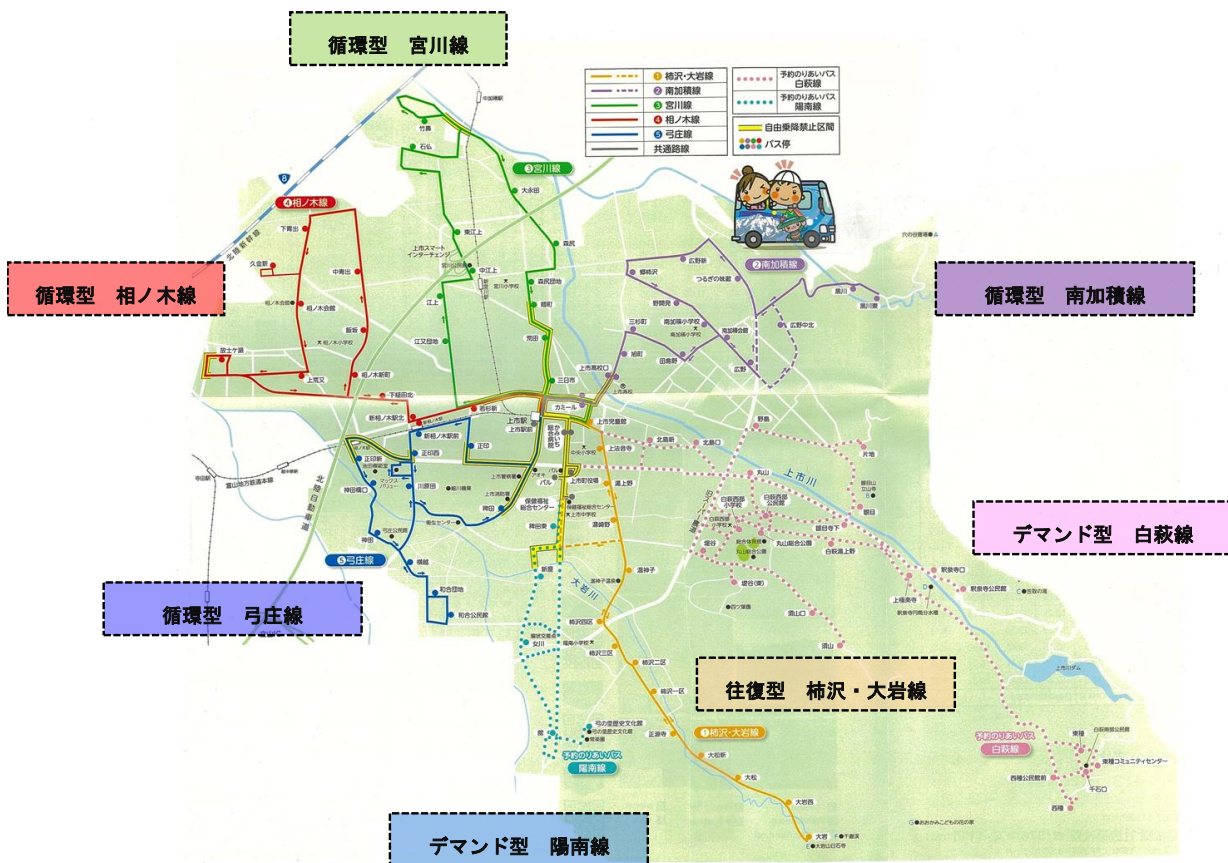
白萩線・陽南線が国の地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助事業）の対象となっていることへの対応として記載が推奨される事項を追記するもの

1 178ページ 図表141下部への町営バス路線図の追記

(2) 町営バス各運行系統の地域の公共交通における位置付け・役割

図表 141 運行系統の位置づけ・役割

位置付	系統	役割	確保・維持策
循環型	相ノ木線 弓庄線 南加積線 宮川線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスとしての役割を果たしつつ、児童・生徒の通学に対応</li> <li>・通勤、買い物、通院等の目的に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定以上の運行水準を確保</li> <li>・市町村運行バス路線対策費補助を活用し持続可能な運行を目指す</li> </ul>
往復型	柿沢・大岩線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスとしての役割を果たしつつ、児童・生徒の通学に対応</li> <li>・通勤、買い物、通院、観光客の足等の目的に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定以上の運行水準を確保</li> <li>・市町村運行バス路線対策費補助を活用し持続可能な運行を目指す</li> </ul>
デマンド型 予約のりあい	白萩線 陽南線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の移動サービスと公共交通空白地域の解消を担う路線</li> <li>・通勤・通学、買い物、通院等の目的に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）を活用し持続可能な運行を目指す</li> </ul>



## 2 180ページ図表143 目標3の修正(朱書き部分の追記)

目標	数値指標	データ取得方法	現況値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
目標3 公共交通サービスの 利便性向上と 効率化による 公共交通の持続 性向上	①利便性と持続性の確保 (公共交通の担い手確保)	上市町が交通事業者 者に状況を確認	交通事業者の 状況確認	継続実施
	②町営バスの収支率  (町の財政負担額)	上市町が毎年 データを収集	13.8% (R4)  (24,418千円 (R4) )	現状より改善  (現状維持)
	③予約のりあいバスの収支率  (町の財政負担額)	上市町が毎年 データを収集	1.4% (白萩線R4) 0.7% (陽南線R4)  (3,951千円 (白萩線R4) ) (1,837千円 (陽南線R4) )	現状より改善  (現状維持)